

2019 年度神奈川県トレーナー研修会（前期）

2019年6月2日（日）、16日（日）、23日（日）の3日間、県立スポーツ会館において2019年度神奈川県トレーナー研修会（前期）を開催しました。

県内外のスポーツフィールドで活躍しているトレーナー24名が参加し、受講生は、理学療法士や柔道整復師、鍼灸あん摩マッサージ指圧師、さらには日本スポーツ協会アスレティックトレーナーの資格取得を目指す方などが参加しました。

◆スポーツによる頭部外傷-最近の話題-

講師：藤谷博人（聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座教授）

◆それぞれの帯同形態とコンディショニング法

講師：中尾公一（クラウドナイン代表）

◆スポーツ外傷・障害（足部・足関節）

講師：熊井司（早稲田大学スポーツ科学学術院教授）

◆スポーツ動作の基本（投）

講師：初森裕隆（Hatsu47整骨院院長）

◆エマージェンシーアクションプラン

講師：陣内峻（NPO法人スポーツセーフティジャパン）

◆スポーツテーピング

講師：杉浦晋（日本工学院八王子専門学校スポーツカレッジ科長補佐）

今回の研修会は、スポーツ現場で起こる可能性のある頭部外傷や足部のスポーツ外傷、さらにケガや熱中症など救急事態が起こった時の対応方法であるエマージェンシーアクションプランを講義に取り入れました。

研修会初日の頭部外傷では、現場によって対応が様々であることが問題となっていることから、脳震とうを起こした際の復帰プログラムや、重症度が高いとされている急性硬膜下血腫を起こした際には、競技復帰してはいけないという共通認識を持つようにと講義をしていただきました。

実技ではトレーナーとして身につけておく必要のある、選手のコンディショニング法やスポーツ動作の基本としての投げる動作の実技、また、実践的なスポーツテーピングを行いました。

テーピング実技ではテープにあまり慣れていない参加者もいましたが、3時間の実習の中で基本的な巻き方を習得されていました。コンディショニング法ではプロテニスプレーヤーの錦織圭選手の専属トレーナーを2018年まで務めた中尾氏に、投げる動作では現ソフトバンクホークス監督である工藤公康氏の専属トレーナーを務めた初森氏にお越しいただくなど、プロのトップアスリートからアマチュアスポーツの世界まで様々な現場でご活躍されている方々にお越しいただき、大変貴重な講義を聞くことができました。

受講者のアンケートからは研修内容についてよく理解できたとの回答や、すぐに現場で役立つ実践的な内容で為になったなどの意見が多く、充実した研修会が実施できました。

今後も様々なスポーツ現場に対応したトレーナー活動が出来るよう、知識やスキルアップと共に、医科学サポートの情報提供を行い、トレーナー資質向上のため、魅力ある研修会を開催していきたいと思っております。

次回のトレーナー研修会は2020年2月～3月に行う予定です。

